



生駒学園だより

令和6年度
第19号

発行日 令和7年3月25日
〒579-8014
東大阪市中石切町2-5-5
児童養護施設 生駒学園
☎072-981-1005
FAX072-981-1029



ご挨拶 生駒学園施設長 辻本佳嗣

平素より生駒学園の施設運営にご理解とご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。
本年度は、当学園の中学卒業生が全員高校進学を決定し、高校卒業生のうち7名が大学へ、2名が就労の道を選びました。子どもたちがそれぞれの未来へ踏み出せることを大変嬉しく思います。
また、新型コロナウイルスの影響が落ち着いたことで、多くの行事が再開されました。学園内でも新たな取り組みとして、夏祭りや施設内イベント、職員交流の場を設け、より温かい支援の環境づくりに努めています。
児童養護施設を取り巻く現状として、令和4年度の統計によれば、全国の児童相談所における児童虐待相談件数は21万件を超え、そのうち施設入所に至るのは4400件、さらに児童養護施設に入所するのは2000件となっています。施設に入所する子どもたちのケアニーズは年々高まり、支援の重要性が増しています。
一方で、少子高齢化が進む中、社会的養護の現場でも働き手の減少が深刻な問題となっており、職員確保が困難な状況にあります。社会的養護を必要とする子どもたちは増加傾向にあり、それを支える職員確保が施設の大きな課題となっています。
生駒学園の理念である『感謝報恩』を大切に、子どもたちが「ここで生活してよかった」「先生たちと出会えてよかった」と思えるような支援を今後も続けてまいります。物価高騰など厳しい現状が続きますが、子どもたちの夢や目標を叶えられるよう、共に歩んでいきたいと思っています。今後とも、皆さまのご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

寄贈、助成ありがとうございます

NHK歳末
たすけあい募金
で自転車と新高校
生の鞆と靴をい
ただきました



一般社団法人篠原欣子記念財団による助成事業で冷蔵庫をいただきました

ご支援、招待ありがとうございます

クジラ育英会様

住友生命様

オリックス室内財団様



全日本司厨士協会様

白阪製作所様

やす子さんチャリティー



